

委員会報告

総務委員会

調査事項

無線LANの利活について
地デジの町内の状況につ
いて

調査日

十一月十七日

調査の結果

及び委員会の所見

無線LANの利用開始、
時期は二十二年度秋口から
を予定している。

地上デジタル放送の難視
聴地域は第一次調査で十三
地区、再調査後、市街地区
では六五〇世帯で合計約七
〇〇世帯程度が確認されて
いる。

点在するブロードバン
ド・ゼロ地域解消のため、

厚生文教委員会

調査事項

標茶町ごみ処理基本計画
について

ごみ処理施設の現状と今
後のあり方について

調査日

七月三十一日
十一月十六日

調査の結果及び内容

(一) 標茶町ごみ処理基本
計画及びごみ処理の今後の
あり方について、説明員か
ら説明を受け説明員に質問
を行う。

(二) 標茶町ごみ処理施設
の視察を行い、一般廃棄物
焼却施設、終末処理場、浸
水池、浸水棟の説明を受け
た。視察終了後、資料に基
づき説明を受け説明員に質
問を行う。

調査の結果

及び委員会の所見

標茶町ごみ処理基本計画

は平成二十一年三月から平
成二十五年までの計画で
あり、主に一般廃棄物の発
生量及び処理量の見込み、
処理に関する方針・計画、
廃棄物に関するその他の方
針が第一章から第六章に分
けて計画されている。

ごみ処理施設は平成五・
六年で建設され平成七年四
月に稼動、平成十四年にダ
イオキシン対策を実施。建
設年度からすでに十四年が
経過しているが、ダイオキ
シン対策で十七年にバグフ
イルターを一部交換、
さらに今年度はバグフ
イルターを全て交換す
る。

の燃料化（炭化）。

廃棄物の焼却処分による
エネルギーの利用、細分別
による資源化に先進的に取
り組んでいる地域もあり、
一般廃棄物及び産業廃棄物
を含めた新たな廃棄物の処
理方法、施設の整備や釧路
広域連合への加入の是非な
ど、経費を含めた行政の判
断が求められる時期が来る
と想定されることから、本
委員会は廃棄物処理を引き
続き検討していく必要があ
ると考える。

本町の焼却施設の耐
用年は平成二十四年度
で、施設の起債償還も
平成二十四年度で終了
する。本町の最終処分
場は今後十五年間程度
埋め立てが可能な状況
ではあるが、産業廃棄
物処理（農業廃プラスチック・建設廃材）等



町の最終処分場

議会日誌から

- 九月二十四日 広報調査特別委員会
- 九月二十九日 釧路北部消防事務組合議会第五回臨時会
- 十月七日 広報調査特別委員会
- 十月八日 広報調査特別委員会
- 十月九日 議会運営委員会
- 十月十五日 広報調査特別委員会
- 十月十九日 議会運営委員会
- 十月二十日 広報調査特別委員会
- 十月二十七日 平成二十年度標茶町各会計決算審査特別委員会
- 二十八日 議会運営委員会
- 十月二十八日 議会運営委員会
- 十一月十六日 厚生文教委員会所管事務調査
- 十一月十六日 議会運営委員会（議員定数等に関する意見を聞く会）
- 十一月十七日 総務委員会所管事務調査・陳情審査
- 十一月二十四日 釧路北部消防事務組合議会第三回臨時会
- 十一月二十六日 議会運営委員会
- 十一月二十七日 第五回臨時会
- 十一月三十日 産業建設委員会所管事務調査
- 十二月四日 議会運営委員会
- 十二月八日、九日 第四回定例会

議員定数等に関する意見を聞く会

議会運営委員会主催による「議員定数等に関する意見を聞く会」を十一月十六日開発センターで開催しました。

議会運営委員会が議員定数等の検討を進める

なかで、町民の意見も十分にお聞きしたいと初めて企画しました。町内の二十団体等から三十八名の町民のご参加をいただき、議員定数や議員報酬のほか議会活性化に向けた大変貴重なご意見をいただくことができました。

今後の議会運営に反映してまいります。大変ありがとうございました。

議会運営委員長 小野寺典男



編集後記

第四回定例会が十二月八、九日に開催されました。

定例会では、新型インフルエンザの対策が発表されました。また、二月には冬期雇用対策事業が実施されることになりました。議会では、全員協議会を開催し議員定数などの問題を議論することになりました。

久しく暖冬が続きましたが、新年に入って大雪となり気候の変動に驚いているところです。

議会活動の内容を皆さんにお知らせし、親しみやすい「議会だより」をめざしますので、町民の皆さんの御意見をお寄せ下さい。

文責 黒沼 俊幸